

英国国債ファンドーギルト10ー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

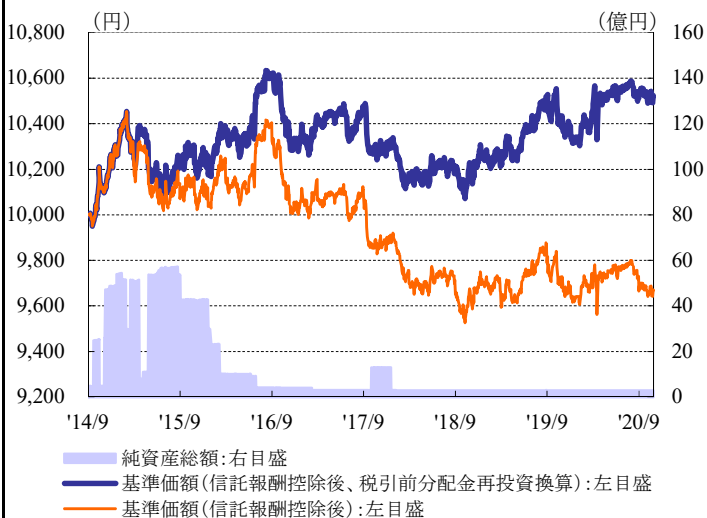
（1／5）

2020年10月末現在

英国国債ファンドーギルト10ー（為替ヘッジあり）の運用実績・資産内容

◆基準価額・純資産総額の推移

設定日（2014/9/4）～2020/10/30



◆基準価額・純資産総額

基準価額	9,669円
純資産総額	2.8億円

◆分配金推移

決算日	分配金
第7期('18/3)	70円
第8期('18/9)	70円
第9期('19/3)	70円
第10期('19/9)	70円
第11期('20/3)	70円
第12期('20/9)	70円
設定来	840円

◆基準価額騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-0.2%
3ヵ月	-0.6%
6ヵ月	0.1%
1年	1.1%
3年	2.3%
5年	2.9%
設定来	5.2%

※分配金は1万口あたりの金額(税引前)
 ※決算は、毎年3月、9月の2日です(休業日の場合は、翌営業日)
 ※分配対象額が少額な場合には、委託会社の判断で分配を行わないことがあります

◆通貨別構成

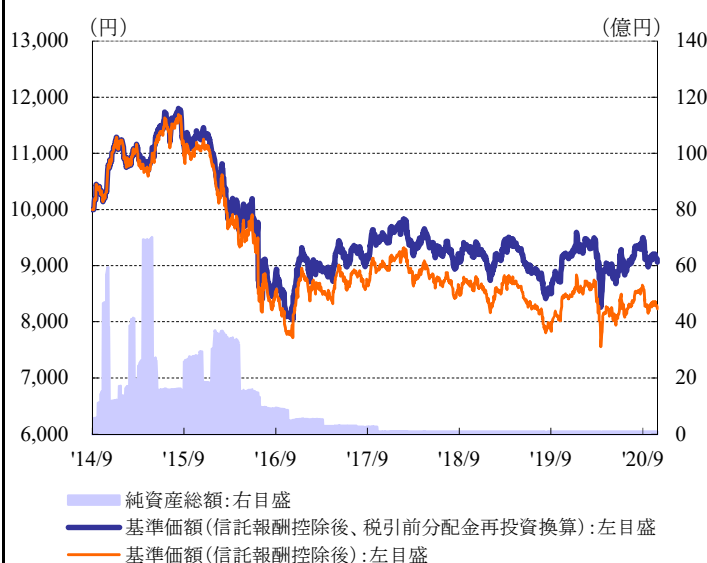
通貨	比率
英ポンド	-0.2%
日本円	100.2%
合計	100.0%

※比率は実質組入比率(純資産総額対比)

英国国債ファンドーギルト10ー（為替ヘッジなし）の運用実績・資産内容

◆基準価額・純資産総額の推移

設定日（2014/9/4）～2020/10/30



◆基準価額・純資産総額

基準価額	8,233円
純資産総額	0.8億円

◆分配金推移

決算日	分配金
第7期('18/3)	60円
第8期('18/9)	60円
第9期('19/3)	60円
第10期('19/9)	60円
第11期('20/3)	60円
第12期('20/9)	60円
設定来	880円

◆基準価額騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-0.8%
3ヵ月	-1.9%
6ヵ月	2.1%
1年	-1.7%
3年	-4.4%
5年	-19.6%
設定来	-9.3%

※分配金は1万口あたりの金額(税引前)
 ※決算は、毎年3月、9月の2日です(休業日の場合は、翌営業日)
 ※分配対象額が少額な場合には、委託会社の判断で分配を行わないことがあります

◆通貨別構成

通貨	比率
英ポンド	98.4%
日本円	1.6%
合計	100.0%

※比率は実質組入比率(純資産総額対比)

※基準価額推移のグラフにおける基準価額(信託報酬控除後、税引前分配金再投資換算)およびファンドの騰落率は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示 ※騰落率は実際の投資家利回りとは異なります
 ※過去の実績は、将来の運用結果を約束するものではありません

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

英国国債ファンド－ギルト10－（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

(2/5)

2020年10月末現在

資産内容（英国国債ギルト10・マザーファンド）

※比率の合計は100%にならない場合があります

◆資産特性

平均残存年数	5.3年
直接利回り	1.7%
最終利回り	0.0%

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります

◆残存年数別構成

残存年数	比率	残存年数	比率
1年未満	9.7%	5～6年	9.9%
1～2年	9.8%	6～7年	9.9%
2～3年	9.8%	7～8年	9.8%
3～4年	9.8%	8～9年	9.9%
4～5年	9.8%	9～10年	9.9%

◆組入上位銘柄

					組入銘柄数	10 銘柄	
	銘柄	通貨	種別	格付	クーポン	残存年数(年)	組入比率
1	UK GILT 0.375 10/22/30	英ポンド	国債	AA	0.375%	10.0	9.9%
2	UK GILT 1.25 07/22/27	英ポンド	国債	AA	1.250%	6.7	9.9%
3	UK GILT 0.875 10/22/29	英ポンド	国債	AA	0.875%	9.0	9.9%
4	UK GILT 1.5 07/22/26	英ポンド	国債	AA	1.500%	5.7	9.9%
5	UK GILT 2.25 09/07/23	英ポンド	国債	AA	2.250%	2.9	9.8%
6	UK GILT 1.75 09/07/22	英ポンド	国債	AA	1.750%	1.9	9.8%
7	UK GILT 2 09/07/25	英ポンド	国債	AA	2.000%	4.9	9.8%
8	UK GILT 2.75 09/07/24	英ポンド	国債	AA	2.750%	3.9	9.8%
9	UK GILT 1.625 10/22/28	英ポンド	国債	AA	1.625%	8.0	9.8%
10	UK GILT 3.75 09/07/21	英ポンド	国債	AA	3.750%	0.9	9.7%

※格付は、原則、S&P、Moody'sの格付を採用。複数社の格付がある場合は、原則として高い方を採用。格付記号の表記に当たっては、S&Pの表記方法で統一し掲載しています

※比率はすべて純資産総額対比

コメント

英国10年国債利回りは、9月末の0.2%台半ばから小幅上昇となりました。

月前半、英国10年国債利回りは、米大統領選挙で民主党が勝利するとの見方から財政出動に対する期待が高まったことで上昇する局面がありました。しかし、欧州圏において新型コロナウイルスの感染者数が増加する中、各国で移動制限措置が課される懸念が高まったことなどを背景に、利回りは低下しました。その後、英国において新規の雇用支援措置が発表され財政支出の拡大が意識されたことや、英国とEU（欧州連合）間の通商交渉に進展が見られたこと、米国での財政に対する期待感が再度高まったことを受け、利回りは再び上昇する局面もありました。しかし、月末にかけては、英国を含む欧州各国がロックダウン（都市封鎖）を検討しているとの報道などを受けてその上昇幅を縮め、英国10年国債利回りは、0.2%台半ばでの小幅上昇で月末を迎えました。

英ポンド円は9月末の136円近辺から10月末の135円前半へと下落しました。10月の英ポンド円相場は、英国とEUの交渉進展に対する期待感や米国の追加財政期待の高まりから、リスクセンチメントが改善する中で上昇する局面も見られましたが、英国を含む欧州圏を中心に新型コロナウイルス感染者数が増加し移動制限措置などの導入が意識されたことや、株式市場の下落によるリスクセンチメントの悪化を背景に下落に転じ、135円台前半で月末を迎えました。

ポートフォリオについては、残存期間が10年程度までの英国国債を各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるように維持しました。

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者（ファンドマネジャー他）の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものでもありません。

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書（交付目論見書）は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します（外貨建資産には為替変動による影響もあります）ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ファンドの目的

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として英国国債に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。

ファンドの特色

- 英国国債に投資します。
 - 英国国債ギルト10・マザーファンドへの投資を通じて、主として、英国国債に投資します。
 - 英国国債への投資に当たっては、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を目指します。
 - 英国国債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのファンドからお選びいただけます。
 - 【為替ヘッジあり】…原則として、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
 - 【為替ヘッジなし】…原則として、対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動による影響を受けます。
 - 各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせください。
- 毎年3月、9月の2日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として分配を目指します。
 - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク (詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。
 - 金利変動に伴うリスク
 - 信用リスク
 - 流動性リスク
 - 為替リスク
 - カントリーリスク

分配金に関する留意事項

- 分配金は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡しします投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ファンドの費用(詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料 購入価額に0.55%(税抜き0.5%)を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。
- 信託財産留保額 ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用(信託報酬) ファンドの純資産総額に年0.473%(税抜き0.43%)の率を乗じた額とします。運用管理費用(信託報酬)は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
<運用管理費用(信託報酬)の配分(税抜き)>

支払先	料率	役務の内容
委託会社	年0.20%	ファンドの運用等の対価
販売会社	年0.20%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	年0.03%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価

※上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。

- その他の費用・手数料 以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みメモ(詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

- 信託期間 2024年9月2日まで(2014年9月4日設定)
- 購入単位 お申込みの販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金単位 お申込みの販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
- 申込不可日 以下に当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。
 - ロンドンの銀行の休業日
- 決算日 毎年3月、9月の2日(休業日の場合は翌営業日)
- 収益分配 年2回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。(委託会社の判断により分配を行わない場合もあります)
 - 分配金支払いコース:原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。
 - 分配金再投資コース:原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。
 ※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

投資信託に関する留意点

- 投資信託をご購入の際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。
投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の本支店等にご用意しております。
- 投資信託は、元本保証、利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。
- 投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

委託会社およびその他の関係法人

■委託会社(ファンドの運用の指図を行う者)

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号
加入協会 / 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

■受託会社(ファンドの財産の保管および管理を行う者)

三井住友信託銀行株式会社

■販売会社

取扱販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等にご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。